



平原将源

菊池家の軍馬を受け持ち、出陣の際はその指揮にも当たったといわれる人が祭られています。木庭区の平原にあり、「平原将源」と書かれた巨大な石碑が本尊です。石碑の正面に拝殿が建立されており、区内外から牛馬の神として崇められ、牛馬の疫病予防を祈願して遠方から訪れる人もいます。

元々は平原の集落から石段を100mほど登って参拝しなければなりませんでしたが、今は、ほ場整備で造られた道から拝殿のすぐ横まで車で登れるようになりまし。地元では年一回「将源さん祭り」を行い、家畜の無病を祈願しています。



認定番号第ふるさと H24-13号
推薦者 上木庭区

若宮神社

「肥後国誌」によれば、若宮神社は寿永2年(1183年)、安德天皇の遣唐使として異国に赴く陸奥守師重が、阿蘇大明神のお告げによって阿蘇九の宮若彦明神を富村に祭ったとあります。後に肥後守武時(菊池武時)が再興し、元弘3年(1333年)征西將軍の命により、九州探題平英時に合志次郎隆直によって再興されたとあります。

神殿には陸奥守師重がお告げに依って祭られたと推測される御神体を始め5体の御神体が保存されています。7月上旬に茅の輪くぐり、11月17日に宮祭りが区民総出で行われています。



認定番号第ふるさと H24-14号
推薦者 富区

水俣病を学習して思ったこと

泗水中学校3年 平嶋泰成

僕は1年の時に、水俣病についての学習をしました。僕が1番心に残っていることは、水俣病患者の人たちとしり作りをして、とても楽しかったことです。

水俣病患者の人に会ったのは、「ほつとはつす」という所です。「ほつとはつす」は、胎児性の患者さんを中心に障がいのある人が共同で作業をする場所です。そこでは、体が震える人や足が動かない人、言葉が聞き取りにくい人などが作業をされていました。母は、障がいのある方たちが通う施設で働いているので、障がいの者の方に会ったことがあり、症状を見てもあまり驚きませんでした。

事前学習では、言葉が聞き取りにくいことや、心が通じ合えば分り合えることなどを学習していたので、どんな人たちがいるのかなと思っていました。腕が曲がっている人や言葉が分からない人がいましたが、実際に会ってみると、僕たちとどこも変わらないと思いました。しり作りは、僕たちよりもとても上手でした。しり作り方を教えてくれて、僕が作っ

たしおりをほめてくれたのがうれしかったです。

もし、水俣病患者の人としり作りを作れることを学校で聞いていたら、嫌だな、したくないなと思うたかもしれません。なぜかという

と、水俣病は感染しないと聞いていたけど、怖いと思っていたからです。でも、一緒に作業して、恐くないと思いました。改めて、偏見は、だめだと思つようになりました。

まだ世の中には、偏見を持つ人が多いと思います。僕たちを見送りに来てくれた患者さんを冷たい目で見ると、水俣病について学び、水俣病に対する偏見はなくなりました。水俣病に偏見を持っていない人がいたら、水俣病は悪い病気じゃないから、病気のことを教えて、偏見を持ったらだめだと伝えたいです。

今でも、水俣病の差別は続いています。差別をなくすためには、どうしたらいいか考えました。それは、伝えることです。できるだけたくさんの人に水俣病のことを伝えたいです。それと、水俣病の人に実際に会って話を聞くことも大事です。僕は、水俣に行つて水俣病への偏見がなくなりました。

友だち

戸崎小学校5年 内田 瑠南
戸崎小学校5年 佐々木 尋也
戸崎小学校5年 梶原 葵
(共同作品)

朝来たら、「おはよう。」

帰る時は、「バイバイ」

けんかしたりもめあったりするけれど

その後は、「ごめんね。」で仲なおり

泣く時も

笑う時も

ずっとずっと

いっしょだよ。



菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

菊池遺産展

期間 10月1日(火)~17日(木)

平成21年度から平成24年度までに認定された、菊池遺産全99カ所の写真を展示します。



第9回 女性の手しごと展

期間 10月19日(土)~11月10日(日)

県内の女性作家10人が集まって自慢の作品を展示、販売します。(古布作品・陶器・トールペイント・アクセサリーなど、創造の世界が広がります)



開館時間 午前9時~午後6時

※期間中の休館日はありません。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

【まちかど資料館・企画展示室】

菊池市の巨樹・名木展~菊池市の歴史を觀続けてきた巨樹がここに生きている~

期間 ~12月1日(日)

菊池高校正門の脇にたたずみ、樹齡650年を誇る棕の巨木「將軍木」、菊池氏14代武士公の詩にまつわる寺小野の「墨染桜」、上霍神社とも呼ばれる七城町辺田の「妙見の樟」など、菊池には歴史ある古木・名木が数多く残されています。今回はその一部をご紹介します。

第7回アメリカ海軍艦船写真展 村上 誠

期間 10月1日(火)~10月20日(日)

軍艦のいる風景を切り撮っただけの写真です。ご高覧いただければ幸いです。

菊池郡市難病患者と家族の作品展 菊池にじの会

期間 10月22日(火)~11月4日(月)

原因不明・治療法不明の難病患者の人々が、不安と苦難の闘病生活の中で頑張つて作り上げた作品の展示会。

※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)

菊池グリーンツーリズム

ふるさと緑の便り
問い合わせ先 さくちふるさと水源交流館
☎0968(27)0102

稲刈り体験

自然に包まれて暮らす人々の知恵に学ぶとき、「食」は人々の心を豊かにしてくれます。親子で参加し、自然にふれて四季折々の食を学ぶ「おいしい村」(毎月開催)の秋は「稲刈り体験」。地元のおじいちゃんやおばあちゃんに指導していただきながら、6月に手植えた稲の刈り取りを行います。今回収穫するのは米、もち米、古代米。また竹を切り出し、刈り

取った稲を束にして「掛け干し」も行います。食育プログラム「おいしい村」で行う稲刈り体験は、宿泊での参加も可能です。初参加の家族・グループも大歓迎。ぜひご参加ください。
とき 10月12日(土)~13日(日)
※稲刈りはどちらか1日天候により決定します

参加費

稲刈りのみ 千円
1泊2日 2千円

※宿泊参加は小1以上の子どもを対象として
います。申し込みは開催の3日前までにお願
います。



稲刈り体験

「はい！こちら菊池市消費生活センターです！」

問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968(36)9450
平日午前10時~正午、午後1時~午後4時 商工観光課入り口

消費者被害を未然に防ぐために

市内の現状
昨年度、市消費生活センターに寄せられた相談は200件を超えており、商品の購入や契約時のトラブル、借金などの多重債務に関する相談が中心となっています。特に一人暮らしの高齢者を狙った悪質業者が後を絶ちません。
被害に遭い、お金を支払ってしまった場合、取り返すのは非常に困難です。まずは被害に遭わないようにすることが大切です。そのためには、自身が賢い消費者にならなくてはなりません。

センター職員が市内事業所を訪問しています
4月から消費生活センターの職員が市内の事業所を訪問しており、悪質業者に関する最新の情報や市内の現状をお伝えしています。
出前講座や勉強会の案内も行っていますので、ぜひご利用ください。詳しくは、消費生活センターまでお問い合わせください。

消費者力アップのための8つの方法

- ① 家族・親族、ご近所の人と積極的に交流を持ちましょう。
- ② 高額な買い物や契約をするときは、必ず誰かに相談しましょう。
- ③ 不必要な訪問販売や勧誘目的の人は家に上げない。
- ④ 断るときは「要りません」「必ずしも必要ありません」とはっきり伝えましょう。

消費生活センターでは、専門の相談員が常駐しています。相談は無料です。気軽にご利用ください。